

県営住宅補充入居待機者募集の抽せん方法

紹介順位を決定する抽せんは、次のように行います。(低倍率住戸の抽せんも同様に行います)
※抽せんには、必ず2名の立会者が必要です。

- 抽せん順位は、右の図①に基づいて決定します。
- 千の位から順に、百の位、十の位、一の位、とそれぞれの位のマスに入る数字を回転式抽せん器で抽せんし、決定します。

1. まず、千の位から抽せんし、決定します。

千の位は、[0]、[1]ですので、⑩(0)の代りです。①の球を抽せん器に入れ、1個づつ出していくます。

2. 次に、百の位を抽せんし、決定します。

百の位は、[0]、[1]、[2]、[3]、[4]、[5]、[6]、[7]、[8]、[9]ですので、
⑩(0)の代りです。①、②、③、④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨の球を抽せん器に入れ、1個づつ出していくます。
(今回は、[0]、[1]、[2]ですので、⑩、①、②の球を抽せん器に入れます)

3. 次に、十の位を抽せんし、決定します。

十の位は、[0]、[1]、[2]、[3]、[4]、[5]、[6]、[7]、[8]、[9]ですので、
⑩(0)の代りです。①、②、③、④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨の球を抽せん器に入れ、1個づつ出していくます。

4. 最後に、一の位を抽せんし、決定します。

一の位は、[0]、[1]、[2]、[3]、[4]、[5]、[6]、[7]、[8]、[9]ですので、
⑩(0)の代りです。①、②、③、④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨の球を抽せん器に入れ、1個づつ出していくます。

例えば、抽せんの結果、

千の位が、①→⑩

百の位が、⑩→①→④→⑤→⑥→⑦→⑧→⑨→②→③

十の位が、⑥→④→①→⑦→③→⑤→⑩→⑧→⑨→②

一の位が、②→⑧→④→⑤→③→⑨→⑦→⑩→①→⑥

の順で出た場合、下のようになり、抽せん順位に対する受付番号が決定します。



千	百	十	一
1	0	6	2
0	1	4	8
4	1	4	
5	7	5	
6	3	3	
7	5	9	
8	0	7	
9	8	0	
2	9	1	
3	2	6	



抽せん順位	受付番号
[1]	1062 → 1062
[2]	0062 → 62
[3]	1162 → 1162
:	
[10]	0662 → 662
:	
[20]	0362 → 362
:	
[50]	0612 → 612
:	
[100]	0332 → 332
:	
[500]	0334 → 334
:	
[1000]	0323 → 323
:	
[1500]	0330 → 330
:	
[2000]	0326 → 326

【図①】

抽せん順位は下のようになります。

